

平成29年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：主穀担当

内線：4036

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B71	水田農業推進事業		一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	水田農業経営確立対策費	
事業期間	平成22年度～平成29年度	根拠法令	主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律		挑戦項目			
					分野施策	040937 強みを生かした収益力ある農業の確立		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>食の多様化により米の消費が落ち込む一方で、生産技術の向上や品種改良などにより、米の生産量が増加し、米の価格が下落している。</p> <p>そのため、引き続き需給調整を図らなければ、米価低迷による離農、遊休農地の増加など、地域水田農業が荒廃し、消費者へ安定した米の供給ができなくなる恐れがある。</p> <p>そこで、県、市町村、農業団体等が一体となって効率的な指導推進活動を行うことで、水田を効果的に利用し、米の需要に応じた生産を行うための水田農業の構造改革を図る必要がある。</p> <p>(1) 水田農業推進事業 6,107千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>水田農業推進事業 6,107千円</p> <p>ア 米の需給調整支援事業 3,607千円</p> <p>県及び市町村が行う米の生産数量目標に関する事務（需要量情報の提供）、水田の有効活用方法の検討と各地域農業再生協議会等への助言・指導等に要する経費を支出する。</p> <p>イ 埼玉県農業再生協議会運営事業 2,500千円</p> <p>埼玉県農業再生協議会へ負担金を支出する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 米の需給調整支援事業</p> <p>(7) 県から水田のある61市町村へ、米の生産数量目標を配分（需要量情報の提供）</p> <p>(4) 市町村から地域農業再生協議会又は農業者（地域農業再生協議会のない市）へ、米の生産数量目標を配分（需要量情報の提供）</p> <p>(7) 米の生産数量目標に応じた、市町村域における水田の有効活用方法の検討</p> <p>イ 埼玉県農業再生協議会運営事業</p> <p>(7) 埼玉県農業再生協議会へ負担金を支出する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>水田農業の構造改革が図られることで、消費者へ安定した米の供給が図られるとともに、効果的かつ安定的な水田農業が確立される。</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>事業主体</p> <p>県・市町村</p> <p>負担区分</p> <p>(県10/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1.5人=14,250千円								
予算額		財源内訳						
		諸収入					一般財源	前年との対比
決定額	6,107	2					6,105	13
前年額	6,094	3					6,091	